

1/7/1

CLASS: B File 441:AB10

CLASS: B File 441:AB10. All rls. reserv.

1/7/11 **Image available**

RAIN BAG AND DRAINING BAG FOR TRIANGULAR CORNER

FILE NO: 11-1-1000 (11-1-1000)

FILE NO: 11-1-1000 (11-1-1000)

FILE NO: 11-1-1000 (11-1-1000)

FILE NO: 11-1-1000 (11-1-1000)

FILE NO: 11-1-1000 (11-1-1000)

FILE NO: 11-1-1000 (11-1-1000)

ABSTRACT

1. PROBLEM TO BE SOLVED: To contrive the improvement of drainage and sanitary aspect by providing an opening part on the upper side and forming a substantially inverted triangular shape flat draining bag making in the form of tapering-off toward the bottom part.

SOLUTION: The upper side has an opening part 1, and a substantially inverted triangular shape flat draining bag 3 made in the form of tapering-off toward the bottom part 2 is formed of a resin-made sheet, a net-like matter or the like. It is replaced thereby, the upper side has the opening part, the upper-half part is substantially rectangular, and a lower-half part is formed in the form of an inverted triangular shape base. In the upper side provides opening part, one side of right and left of a vertical direction is vertical from the opening edge of the opening part to the bottom part, the other side is vertical from the opening edge of the opening part to a downward proper position, and formed in the form of a traverse trapezoid oblique toward the bottom part from its position. Thereby since a draining bag is tapered off, it is easily inserted without staining a hand on a triangular corner or the like, even when refuse is put in, draining ability can be improved because a space can be made on the bottom part of the triangular corner, and the increase of bacteria can be suppressed.

1. COPYRIGHT: 1972-1990, JPO

1

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-257131

(P2000-257131A)

(43) 公開日 平成12年9月19日 (2000.9.19)

(51) Int.Cl.

識別記号

F I

テ-マ- (参考)

E 0 3 C 1/26

E 0 3 C 1/26

A 2 D 0 6 1

B 0 1 D 29/27

B 0 1 D 23/04

4 D 0 4 1

審査請求 未請求 請求項の数 5 書面 (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願平11-105707

(71) 出願人 594064264

上田 智博

兵庫県三原郡南淡町賀集福井1番地4

(22) 出願日 平成11年3月8日 (1999.3.8)

(72) 発明者 上田 智博

兵庫県三原郡南淡町賀集福井1番地4

Fターム(参考) 2D061 DA01 DE22

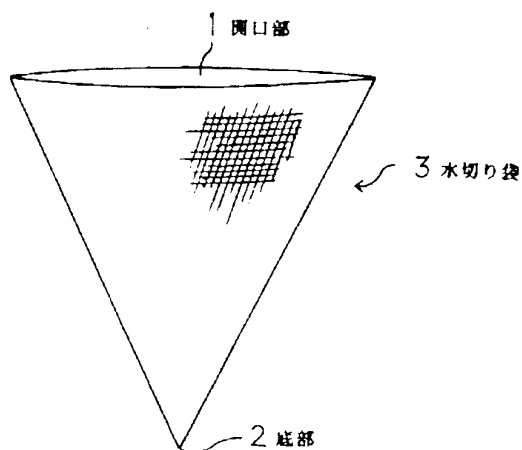
4D041 AA04 AA06 AA28 AB03 AB05

AB15 AD09 AD11

(54) 【発明の名称】 排水口及び三角コーナー用水切り袋

(57) 【要約】

【課題】従来の水切り袋は四角形であったために、三角コーナーに入れにくく、また、袋の底面が広いために三角コーナーの排水穴を塞いで水切りの能力を低下させ、ゴミの腐敗を早め、細菌を増殖することになっていた。
【解決手段】上部に広い開口部を設け、底部に向かって先細りとした、全体の形状が逆三角形の水切り袋



【特許請求の範囲】

【請求項1】上部の一边に開口部を設け、底部に向かって先細りとなった略逆三角形の偏平な袋としたことを特徴とする、排水口及び三角コーナー用水切り袋

【請求項2】上部の一边に開口部を設け、上半部が略四角形で下半部が底部に向かって先細りとなった略逆三角形で、全体の形状がホームベース状の偏平な袋としたことを特徴とする、排水口及び三角コーナー用水切り袋

【請求項3】上部の一边に開口部を設け、左右一側は上部より底部まで垂直となり、他側は上部より下方の適宜位置まで垂直となり、該適宜位置より前記一側の底部に斜めに合致した形状で、全体の形状が底部に向かって先細りとなった横向き台形状の偏平な袋としたことを特徴とする、排水口及び三角コーナー用水切り袋

【請求項4】前記請求項1または請求項2または請求項3において、底部に向かって先細りとなった底部の先端を円弧状の底部としたことを特徴とする、排水口及び三角コーナー用水切り袋

【請求項5】前記請求項1または請求項2または請求項3において、底部に向かって先細りとなった底部の先端を横にカット状の底部としたことを特徴とする、排水口及び三角コーナー用水切り袋

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、台所や浴場の排水口及び三角コーナーに水切り袋を挿入装着するとき、不衛生に手を汚すことなく衛生的に容易に挿入装着することができ、そして水切り効果を高めると共に細菌の増殖を抑制する、排水口及び三角コーナー用水切り袋に関する

【0002】

【発明が解決しようとする課題】従来の水切り袋は、上部の一边に開口部のある略四角形の偏平な袋であったため、排水口及び三角コーナーに挿入装着するとき、水切り袋の中に手を入れて前記排水口及び三角コーナーに押し込むようにして挿入し装着しなければならなかった。そのため排水口及び三角コーナーに付着した汚物が前記水切り袋を通して手に付着し、不衛生であった。

【0003】また、前記水切り袋が略四角形のため底部が排水口及び三角コーナーの底部に密着する面積が多く、そのため前記排水口及び三角コーナーの排水穴を塞ぎ、水切り能力を著しく低下させていた。また、水切り能力の低下のためにゴミの腐敗を早め、細菌が増殖するという弊害があった。

【0004】また、ゴミがたまった水切り袋を捨てるとき、水垂防止のためにビニール袋等に入れてから捨てるということをするが、その折、水切り袋の底面が刮いたために前記ビニール袋に入れ難いという難点があった。本発明は、以上の課題を解決するためになされたものである。

る

【0005】

【課題を解決するための手段】水切りにより合成樹脂及び天然の繊維によるシート、網等によって、上部の一边に開口部があり、底部に向かって先細りとなった略逆三角形の偏平な水切り袋とする。

【0006】また、水切りにより合成樹脂及び天然の繊維によるシート、網等によって、上部の一边に開口部があり、上半部は略四角形で下半部が底部に向かって先細りとなった略逆三角形となり、全体の形状がホームベース状の偏平な水切り袋とする。

【0007】また、水切りにより合成樹脂及び天然の繊維によるシート、網等によって、上部の一边を開口部とし、左右一側は上部より底部まで垂直で、他側は上部より下方の適宜位置まで垂直で、該適宜位置より前記一側の底部に斜めに合致した形状で、全体の形状が底部に向かって先細りとなった横向き台形状の偏平な水切り袋とする。

【0008】

【発明の実施の形態】本発明は、水切りにより合成樹脂すなわちポリエチレン、ナイロン、ポリプロピレン等の繊維や植物等による天然繊維によるシート、網及び網状のもの、また合成樹脂による穴あきシート、天然繊維による穴あきシート等を用いたものである。以下、本発明の実施の形態について図を参照しながら説明する。

【0009】図1は、第一実施例である。上部の一边がゴミを入れる開口部1となり、下部の底部2に向かって先細りとなる形状で、全体の形態は上部に広い開口部1がある略逆三角形の偏平な水切り袋3とする。

【0010】図2は、第一実施例の変形例である。上部の一边がゴミを入れる開口部1となり、縦方向の左右一側4が前記開口部1の口縁5から下部の底部2まで垂直となり、そして、他側6は前記開口部1の口縁5より前記一側4の底部2に斜めに合致して本発明の水切り袋3の底部2となる形状である。すなわち、全体の形態は上部に広い開口部1があり、底部2に向かって先細りとなる略逆三角形の偏平な水切り袋3とする。

【0011】図3は、第二実施例である。上部の一边がゴミを入れる開口部1となり、上半部7が略四角形で、下半部8が逆三角形となった形状である。すなわち、全体の形態は上部に広い開口部1があり、底部2に向かって先細りとなるホームベース状の偏平な水切り袋3とする。

【0012】図4は、第三実施例である。上部の一边がゴミを入れる開口部1となり、縦方向の左右一側4は前記開口部1の口縁5から底部2まで垂直となり、他側6は前記開口部1の口縁5から下方の適宜位置9まで垂直で、該適宜位置9から前記一側4の底部2に斜めに合致して本発明の水切り袋3の底部2となる形状である。すなわち、全体の形態は、上部に広い開口部1があり、底部

は、開口部1と底部2となる横向きに台形状の扁平な水切り袋3とする。

【0013】図7は、第四実施例である。上記第一実施例、第二実施例、第三実施例の底部先端の形状の変形のものである。第二実施例の水切り袋3を引用して底部2のみの説明をする。図示のごとく底部の先端を円弧状の底部2aとした水切り袋3とする。

【0014】図8は、第五実施例である。上記第一実施例、第二実施例、第三実施例の底部先端の形状の変形のものである。第二実施例の水切り袋3を引用して底部2のみの説明をする。図示のごとく底部の先端を横にカット状の底部2bとした水切り袋3とする。

【0015】以下、第一実施例の水切り袋3を引用して本発明の使用方法及び効果を図示して説明する。また、三角コーナー及び排水口1の使用方法及び効果は、概ね同じであるので、三角コーナーをもって説明する。

【0016】図9は、三角コーナー10に本発明の水切り袋3を挿入装着しているところである。前記水切り袋3が底部2に向かって先細りになっているので、手で押し込まなくても図示のごとく容易に挿入できる。よって手が汚れることもなく衛生的である。特に炊事場では衛生面に留意しなければならない。近年、大問題になった0105事件のごとく衛生面に留意することは必要不可欠な重要事項であり、本発明が貢献する大なる効果の一つである。また、本発明は、開口部1が広く、逆三角形の形状になって前記三角コーナー10の上縁11より出ている部分がラッパ状に広がっているので、三角コーナーの縁へ容易に折り返すことができる。

【0017】図8は、本発明の水切り袋3を三角コーナー10へ挿入装着し、ゴミ12を入れたときの状態を示している。図示しているごとく、本発明の水切り袋3が底部2に向かって先細りになっているので、ゴミを入れても前記三角コーナー10の底部周辺に空間13が出来る。水切り能力を高めると共に、前記空間13により内部のゴミ12を乾燥させる状態となる。そして、細菌の増殖を防止する効果がある。また、空間13が出来ることによって三角コーナー10の底部周辺に付着する汚れが軽減し、この軽減により汚れに繁殖する細菌を抑制する。

【0018】図9は、本発明の水切り袋3にゴミが溜まり、排水口や三角コーナーより取り出し、それを捨てる

ときに水が垂れないようにビニール袋14等に入れてから捨てることとなる。その時、水切り袋3を底部2に向かって先細りになっているので、前記ビニール袋14に入れやすく、また、手や周囲を汚すことが少なくなり清潔に処理できるという効果がある。

【0019】以上のごとく本発明は使用の利便性により、衛生面に寄与する効果は人なるもので、特に食に直接接して使用される本発明の存在価値は、現時代にくくした有意義なものである。

【図面の簡単な説明】

【図1】逆三角形の形状とした本発明の第一実施例を示す図である。

【図2】逆三角形の形状とした本発明の第二実施例の変形例を示す図である。

【図3】ホームベース形状とした本発明の第三実施例を示す図である。

【図4】横向きの台形状とした本発明の第四実施例を示す図である。

【図5】逆三角形の形状の本発明の底部を円弧状とした第四実施例を示す図である。

【図6】ホームベース形状の本発明の底部をカット状とした第五実施例を示す図である。

【図7】三角コーナーに本発明を挿入装着する状況を示す図である。

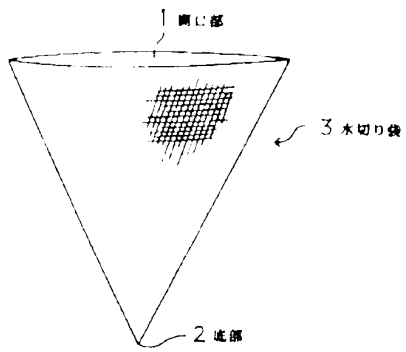
【図8】三角コーナーに装着した本発明にゴミの入った状況を示す図である。

【図9】ゴミの入った本発明をビニール袋に入れて捨てる状況を示す図である。

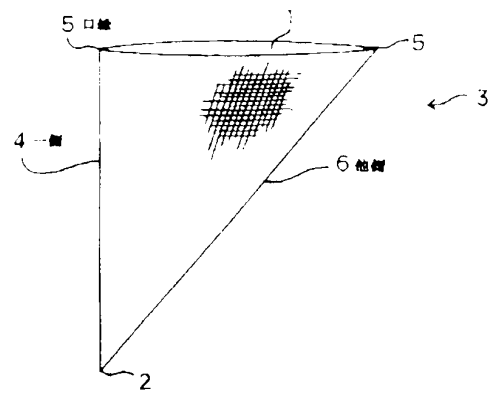
【符号の説明】

1	開口部
2	底部
2a	円弧状の底部
2b	カット状の底部
3	水切り袋
4	一側
5	上縁
6	他側
7	上半部
8	下半部
9	適宜位置

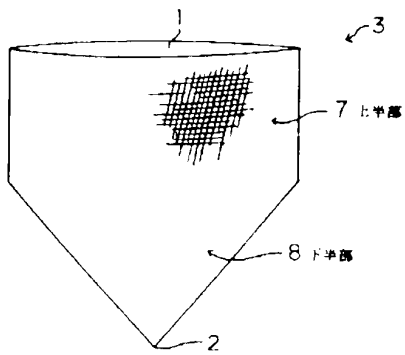
【図1】



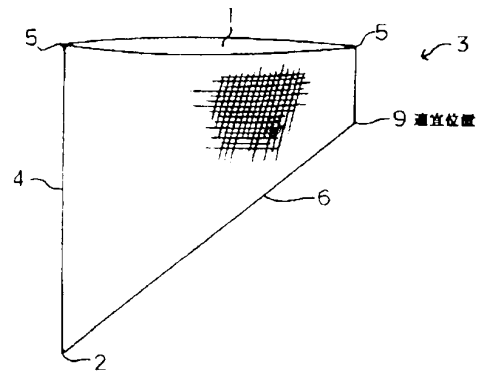
【図2】



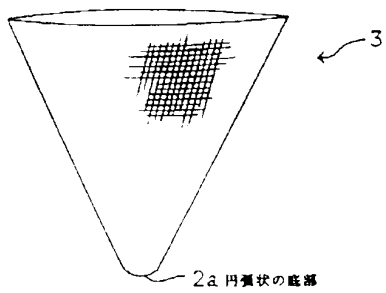
【図3】



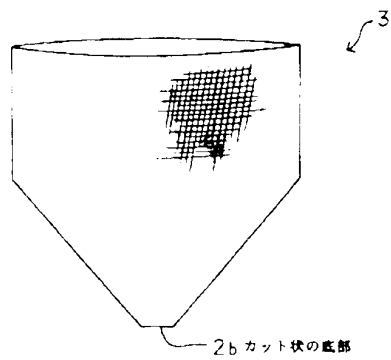
【図4】



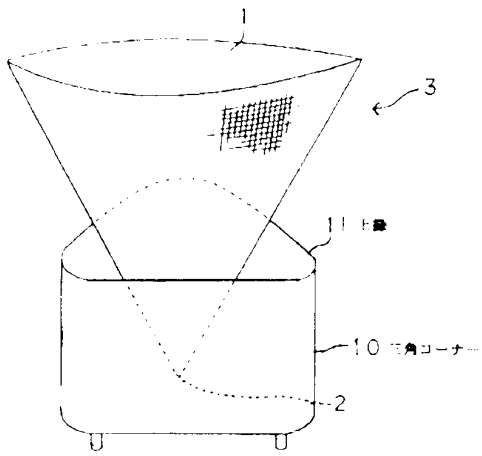
【図5】



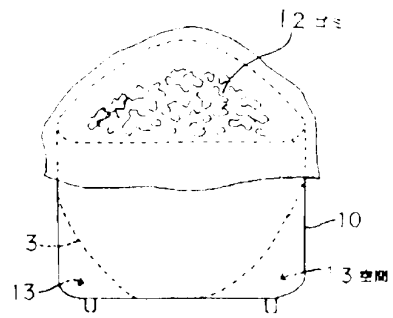
【図6】



【図7】



【図8】



【図9】

